

ACL02 入力の注意点

- ・ ACL 02 入力項目表の「共通指示事項」の要領で入力してください。
但し、船会社からの「個別指示事項」がある場合はそちらを優先します。
- ・ 画面番号の数字をクリックすると入力画面レイアウトにジャンプします。

ACL02						船会社別個別指示事項	
入力項目表				共通指示事項		SANSTAR LINE	
画面番号	画面	項目名	桁	B/Lに 必要な 項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	
						PSLC / SSTL	
1		入力共通項目	-		-		
2	共通部 1	処理区分コード	1	○		8: 仮登録 (船会社・通知先には送信されません) 7: 仮登録訂正(船会社・通知先には送信されません) 9: 新規登録 5: 訂正(ACL11 業務で呼び出した上で訂正) 1: 取消し(ACL11 業務で呼び出した上で取消し)	9: 新規登録のみ利用可能。訂正、取消しの場合は B/L 作成部署にご連絡 お願い致します。
3	共通部 1	船会社コード	4	○	NACCS 用 船会社 コード	(1) フッキング先が船会社の場合には、「NACCS 用船会社コード」を入力する。 (2) フッキング先が NVOCC の場合には、「NVOCC コード」を入力する。なお、フッキング先である NVOCC が「NACCS 用船会社コード」を有している場合には、その NVOCC の「NACCS 用船会社コード」を入力する。 (3) フッキング船会社・NVOCC に送信せず通知先コード欄で指定した宛先 にのみ送信する場合は、本欄には「9999」を入力する。	本船によって異なります。 PANSTAR DREAM : PSLC SANSTAR DREAM : PSLC PANSTAR GENIE : SSTL PANSTAR GENIE NO.2 : PSLC
4	共通部 1	フッキング番号	16	○		(1) フッキング船会社、NVOCC が抽出した「フッキング番号」を正確に入力 する。 (2) 1 件の ACL(B/L) 情報で VIN コード情報が 401 台以上ある場合は、車台 番号(VIN)の入力方法を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) 複数のフッキング番号に対して 1 件の ACL 情報を送信する場合は、代表のフ ッキング番号 1 件を本欄に入力し、残りのフッキング番号は項番 89【記事】 欄に入力する。	
5	共通部 1	フッキング番号 枝番	2			(1) 1 フッキング番号に対して、複数の ACL 情報を送信する場合には、入力者 が枝番を任意に採番の上入力する。 (2) 枝番は 01~69 までが使用可能 (3) 枝番 70~99 は VIN コード情報が 401 台以上ある ACL 情報作成専用の 枝番とする。	同一 BOOKING で複数の B/L 情報 を送信する場合、枝番の入力をお願 い致します。
6	共通部 1	マスター-B/L 番号	35			事前に船会社から B/L 番号を通知されている場合のみ、そのマスター-B/L 番 号を入力可能。	
7	共通部 1	送信総件数	2			1 フッキング番号に対して、複数の ACL 情報を送信する場合には、当該デー タを含めた ACL 情報の総件数を入力する。 項番 5【フッキング番号枝番】欄に「01」以上を入力した場合は必須入力。 注: 枝番なしで ACL 情報を送信した後、同じフッキング番号に枝番を付して ACL 情報を追加送信する場合の「送信総件数」の入力方法についてはフッキ ング船会社・NVOCC に確認願います。	同一 BOOKING で複数の B/L 情報 を送信する場合、送信件数の入力をお 願い致します。
8	共通部 1	通知先コード(1)	5	○	利用者コー ド	S/A(S/O)の提出先の利用者コードを入力する。 (ACL02 業務では必須)。	弊社 HP の通知先コード一覧表を参 照願います。
9	共通部 1	通知先コード(2)	5		利用者コー ド	(1) S/A(S/O)の提出先以外で、フッキング船会社、NVOCC が指定する通知先 があればその「利用者コード」を入力する。 (2) ACL 情報の受信を希望する相手先があればその「利用者コード」を入力 する。	弊社 HP の通知先コード一覧表を参 照願います。
10	共通部 1	通知先コード(3)	5		利用者コー ド	(1) S/A(S/O)の提出先以外で、フッキング船会社、NVOCC が指定する通知先 があればその「利用者コード」を入力する。 (2) ACL 情報の受信を希望する相手先があればその「利用者コード」を入力 する。	
11	共通部 1	通知先コード(4)	5		利用者コー ド	(1) S/A(S/O)の提出先以外で、フッキング船会社、NVOCC が指定する通知先 があればその「利用者コード」を入力する。 (2) ACL 情報の受信を希望する相手先があればその「利用者コード」を入力 する。	
12	共通部 1	海貨業者コード	5		利用者コー ド	当該 ACL 情報の送信(入力)者が海貨業者の場合、その「利用者コード」を入 力する。	
13	共通部 1	海貨業者名	70			送信(入力)者が海貨業者であるか否かに係らず、会社名を入力する。	
14	共通部 1	担当者名	70			送信(入力)者の部課、氏名を入力する。	
15	共通部 1	担当者電話番号	35			送信(入力)者の電話番号を入力する。	
16	共通部 1	B/L 発行枚数	2	○		オリジナル B/L の希望発行枚数を入力する。	オリジナル 3 部発行ご希望の場合は 「3」、サレンダー-B/L をご希望の場 合は「1」と入力願います。
17	共通部 1	WAY BILL 希望識別	1			WAY BILL での発行を希望する場合は、「1」を入力し、原則として、項番 41 【品名】欄には「WAY BILL」の文言は不要。 (BODY 欄に「WAY BILL」との文言表示が必要な場合は任意で項番 41【品名】 欄に入力する)	非対応
18	共通部 1	Received ドキュメント 希望識別	1			Received B/L での発行を希望する場合は、「1」を入力し、原則として、項番 41【品名】欄には「Received B/L」の文言は不要。 (BODY 欄に「Received B/L」との文言表示が必要な場合は任意で項番 41【品 名】欄に入力する)	非対応
19	共通部 1	FREIGHT AS ARRANGED	1			Freight As Arranged(運賃非表示)の B/L 発行を希望する場合は、「1」を入 力し、原則として、項番 41【品名】欄には「Freight As Arranged」の文言 は不要。 (BODY 欄に「Freight As Arranged」との文言表示が必要な場合は任意で項番 41【品名】欄に入力する)	
20	共通部 1	AGENT 印 希望識別	1			B/L 面上に「AGENT 名」、住所等の押印又は表示を希望する場合は、「1」を 入力し、原則として、項番 41【品名】欄には「AGENT」等の文言は不要。	

ACL02 入力項目表				共通指示事項			船会社別個別指示事項
				SANSTAR LINE			
画面番号	画面	項目内容	桁	B/Lに 必要な 項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	PSLC / SSTL
21	共通部 1	別 LIST 有り識別	1			アタッチシート等(ハードコピー)、別途 B/L に添付する書類が存在する場合は、「1」を入力する。	アタッチシート等は別途メールにて通知先に送付願います。
22	共通部 1	車台番号等表示有無識別	1			VIN NO. または ENGINE/CHASSIS NO. を B/L 面上に表示する場合は、「1」を入力する。	
23	共通部 1	社内整理番号	20			送信者の参照用に社内整理番号等を入力する。 注：原則として船会社、NVOCC では本欄への対応はしていません。	
24	共通部 1	荷送人コード	17		輸出入者コード 法人番号	SHIPPER の「輸出入者コード」または「法人番号」を入力する。	
25	共通部 1	荷送人名	70	○		B/L 面上に表示する SHIPPER の名称を入力する。	
26	共通部 1	荷送人住所・電話番号	175	○		B/L 面上に表示する SHIPPER の住所・電話番号を入力する。 注：仕向国あるいは経由国によっては、フルアドレス、郵便番号、電話番号などの記載が義務付けられている場合があるので、各国基準に従い入力願います。	
27	共通部 1	荷受人コード	17		輸出入者コード 法人番号		
28	共通部 1	荷受人名	70	○		B/L 面上に表示する CONSIGNEE の名称を入力する。	
29	共通部 1	荷受人住所・電話番号	175	○		B/L 面上に表示する CONSIGNEE の住所・電話番号を入力する。 注：仕向国あるいは経由国によっては、フルアドレス、郵便番号、電話番号、FAX などの記載が義務付けられている場合があるので、各国基準に従い入力願います。	
30	共通部 1	着荷通知先コード	17		輸出入者コード 法人番号		
31	共通部 1	着荷通知先名	70	○		B/L 面上に表示する NOTIFY PARTY の名称を入力する。	
32	共通部 1	着荷通知先住所・電話番号	175	○		B/L 面上に表示する NOTIFY PARTY の住所・電話番号を入力する。 注：仕向国あるいは経由国によっては、フルアドレス、郵便番号、電話番号、FAX などの記載が義務付けられている場合があるので、各国基準に従い入力願います。	
33	共通部 1	積載予定船舶コード	9	○	コールサイン	本船コールサインの登録が無い場合は、コード：「99999」を入力。その際、項番 89【記事】欄に本船名も併せて入力する。	弊社 HP の通知先コード一覧表を参照願います。
34	共通部 1	航海番号	10	○		ブッキング船会社、NVOCC が指定する「VOYAGE 番号」を入力する。	
35	共通部 1	積出港コード	5	○	国連 LOCODE	国連 LOCODE の割当てが無い港、地名の場合は、「国連国コード」2 桁 + 「ZZZ」を入力する。	
36	共通部 1	積出港名	35			B/L 面上に表示する「積出港」をそのまま入力する。 (1) 35 文字を超える場合は、船卸港名等の入力例を参照のこと。 (クリックすると入力例にジャンプ) (2) 項番 35【積出港コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	35 で入力のコードに基づき、弊社システムにて自動変換されます。 (ex. JPOSA → OSAKA, JAPAN) B/L 上特別に記載が必要な場合は、89 記事欄に別途入力お願い致します。
37	共通部 1	船卸港コード	5	○	国連 LOCODE	国連 LOCODE の割当てが無い港、地名の場合は、「国連国コード」2 桁 + 「ZZZ」を入力する。	
38	共通部 1	船卸港名	30			B/L 面上に表示する「船卸港名」をそのまま入力する。(例：HAMBURG) (1) 30 文字を超える場合は、船卸港名等の入力例を参照のこと。 (クリックすると入力例にジャンプ) (2) 項番 37【船卸港コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	37 で入力のコードに基づき、弊社システムにて自動変換されます。 (ex. JPOSA → OSAKA, JAPAN) B/L 上特別に記載が必要な場合は、89 記事欄に別途入力お願い致します。
39	共通部 1	最終仕向地コード	5		国連 LOCODE	船社は、B/L の FINAL DESTINATION 欄として利用。 国連 LOCODE の割当てが無い港、地名の場合は、「国連国コード」2 桁 + 「ZZZ」を入力する。	
40	共通部 1	最終仕向地名	30			B/L 面上に表示する「最終仕向地名」名称をそのまま入力する。 (1) 30 文字を超える場合は、船卸港名等の入力例を参照のこと。 (クリックすると入力例にジャンプ) (2) 項番 39【最終仕向地コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	
41	共通部 2	品名	875	○		品名を入力する。 品名・個数の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	2 品目以上ある場合でも品名 1 にすべて入力願います。 INNER PACKAGE の記載が必要な場合もこちらに入力お願い致します。

ACL02							船会社別個別指示事項
入力項目表				共通指示事項			SANSTAR LINE
画面番号	画面	項目内容	桁	B/Lに 必要な 項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	PSLC / SSTL
42	共通部 2	輸出統計品目	6			品名に対応する「統計品目番号」6桁もしくは4桁で入力する。 注：仕向国あるいは経由国の規定により6桁を超えるHSコードや複数のHSコードの記載が義務付けられている場合は、ブッキング船会社・NVOCCが指定する欄に入力願います。	代表のHSコードを入力お願い致します。
43	共通部 2	長さ (L)	4			貨物のディメンション(長さ、幅、高さ)をそれぞれ入力する。 (入力単位はCM<センチメートル>) 項番 41【品名】欄にディメンション(LxWxH)を入力する場合は当該項目は入力不要。	入力された情報はB/Lには反映されません。
44	共通部 2	幅 (W)	4				
45	共通部 2	高さ (H)	4				
46	共通部 2	LWH 記載有無識別	1			項番 43~45 で入力したディメンション(LxWxH)をB/L 面上に表示する場合には「1」を入力する。	
47	共通部 2	個数	8	○		品名欄毎の個数を入力する。品名・個数の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	
48	共通部 2	荷姿コード	3	○	包装種類コード (UN/ECE 勧告 第 21 号・英字)	同上	
49	共通部 2	荷姿名	15			同上 尚、荷姿コードの割当てが無い場合は必須入力。	
50	共通部 2	内個数 (AMS)	8			品名・個数の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	
51	共通部 2	個数	1			同上	
52	共通部 2	荷姿コード	3		包装種類コード (UN/ECE 勧告 第 21 号・英字)	同上	
53	共通部 2	荷姿名	15			同上	
54	共通部 2	貨物重量 (グロス)	10	○		品名欄毎の貨物重量(グロス)を入力する。 整数部 6 桁、小数部 3 桁	
55	共通部 2	重量単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE 勧告 第 20 号・英字)	KGM : キログラム TNE : メトリックトン LBR : ポンド	
56	共通部 2	貨物重量 (ネット)	10			品名欄毎の貨物重量(ネット)を入力する。 整数部 6 桁、小数部 3 桁	
57	共通部 2	重量単位コード (ネット)	3		数量単位コード (UN/ECE 勧告 第 20 号・英字)	KGM : キログラム TNE : メトリックトン LBR : ポンド	
58	共通部 2	貨物容積 (グロス)	10	○		品名欄毎の貨物容積(グロス)を入力する。 整数部 6 桁、小数部 3 桁	
59	共通部 2	容積単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE 勧告 第 20 号・英字)	MTQ : 立方メートル FTQ : 立方フット BFT : フートボードメジャー(木材)	
60	共通部 2	貨物容積 (ネット)	10			品名欄毎の貨物容積(ネット)を入力する。 整数部 6 桁、小数部 3 桁	
61	共通部 2	容積単位コード(ネット)	3		数量単位コード (UN/ECE 勧告 第 20 号・英字)	MTQ : 立方メートル FTQ : 立方フット BFT : フートボードメジャー(木材)	

ACL02							船会社別個別指示事項
入力項目表				共通指示事項			SANSTAR LINE
画面番号	画面	項目内容	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	PSLC / SSTL
62	共通部 2	合計個数	8	○		ACL 情報の総個数を入力する。	入力必須
63	共通部 2	荷姿コード	3	○	包装種類コード (UN/ECE 勧告 第 21 号・英字)		入力必須
64	共通部 2	荷姿名	15			コードの割当てが無い荷姿の場合は、荷姿名を入力必須。	
65	共通部 2	合計貨物重量 (グロス)	10	○		ACL 情報の総貨物重量(グロス)を入力する。 整数部 6 桁、小数部 3 桁	入力必須
66	共通部 2	重量単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE 勧告 第 20 号・英字)	KGM : キログラム TNE : メトリックトン LBR : ポンド	KGM のみ対応
67	共通部 2	合計貨物重量 (ネット)	10			ACL 情報の総貨物重量(ネット)を入力する。 整数部 6 桁、小数部 3 桁	
68	共通部 2	重量単位コード (ネット)	3		数量単位コード (UN/ECE 勧告 第 20 号・英字)	KGM : キログラム TNE : メトリックトン LBR : ポンド	
69	共通部 2	合計貨物容積 (グロス)	10	○		ACL 情報の総貨物容積(グロス)を入力する。 整数部 6 桁、小数部 3 桁	入力必須
70	共通部 2	容積単位コード (グロス)	3	○	数量単位コード (UN/ECE 勧告 第 20 号・英字)	MTQ : 立方メートル FTQ : 立方フット BFT : フートボードメジャー(木材)	MTQ のみ対応
71	共通部 2	合計貨物容積 (ネット)	10			ACL 情報の総貨物容積(ネット)を入力する。 整数部 6 桁、小数部 3 桁	
72	共通部 2	容積単位コード(ネット)	3		数量単位コード (UN/ECE 勧告 第 20 号・英字)	MTQ : 立方メートル FTQ : 立方フット BFT : フートボードメジャー(木材)	
73	共通部 2	輸出統計品目・代表番号	6			「統計品目番号」が複数ある場合は、代表の「統計品目番号」6 桁もしくは 4 桁を入力する。 注：仕向国あるいは経由国の規定により 6 桁を超える HS コードや複数の HS コードの記載が義務付けられている場合は、ブッキング船会社・NVOCC が指定する欄を入力願います。	代表の HS コードを入力お願いいたします。
74	共通部 2	TOTAL IN WORDS	70	○		総個数を英文で入力する。(例：THREE UNITS)	
75	共通部 2	運賃支払地コード	5		国連 LOCODE	海上運賃の支払地を入力する。(コレクトの場合で、揚地・荷渡地と同一の場合は不要) 国連 LOCODE の割当てが無い地名の場合は、「国連国コード」2 桁 + 「ZZZ」を入力する。	
76	共通部 2	運賃支払地名	30			海上運賃の支払地名を入力する。 項番 75【運賃支払地コード】に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	
77	共通部 2	運賃支払コード	1	○	UN/EDIFACT コード(4237)	海上運賃の支払コードを入力する。 P : PREPAID(前払い) C : COLLECT(後払い)	入力必須
78	共通部 2	B/L 発行地コード	5	○		国連 LOCODE の割当てが無い地名の場合は、「国連国コード」2 桁 + 「ZZZ」を入力する。	
79	共通部 2	B/L 発行地名	30			B/L 面上に表示する「発行地名」を入力する。 項番 78【B/L 発行地コード】欄に「国連国コード」 + 「ZZZ」を入力した場合、本欄は必須入力。	
80	共通部 2	ファクシミリ番号	14			ブッキング船会社、NVOCC が本欄に入力した宛先に B/L 情報のファックスサービスを行っている場合には、「送信先のファックス番号」を入力する。スペース、ハイフン、スラッシュ等の記号は入力せず、左詰めで市外局番から番号のみ入力する。 注：ファックスサービスの詳細については、各ブッキング船会社、各 NVOCC の個別指示事項を確認願います。	
81	共通部 2	荷主連絡先メールアドレス	70			システムの仕様上、小文字、アンダーバーの入力は不可。 注：本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	

ACL02 入力項目表				共通指示事項			船会社別個別指示事項
				SANSTAR LINE			
画面 番号	画面	項目内容	桁	B/Lに 必要な項目	入力コード	入力条件/形式などの留意事項	PSLC / SSTL
82	共通部 2	インボイス番号	35			注：本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
83	共通部 2	荷主セクションコード	20			注：本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
84	共通部 2	荷主リファレンスナンバー	35			注：本項目を利用する場合は、個別指示事項を確認願います。	
85	共通部 2	荷主伝送先コード	20			注：本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
86	共通部 2	Order No.	20			注：本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
87	共通部 2	L/C No.	20			注：本項目を利用する場合は、個別に対応の可否を確認願います。	
88	共通部 2	貨物種類コード	3			(1) 左詰めで入力 (2) 複数の貨物の種類がある場合は、2 桁目、3 桁目を使用して入力 (冷凍危険品の場合の例：23) 1：普通貨物の場合 2：冷凍貨物の場合 3：危険品の場合 4：裸自動車の場合 5：液状貨物の場合 6：生動物の場合 7：撤貨の場合 8：郵便の場合 9：その他の貨物の場合	
89	共通部 2	記事	350			(1)複数のブッキング番号に対して 1 件の ACL を登録する場合は、代表のブッキング番号 1 件は項番 4【ブッキング番号】欄に入力し、残りのブッキング番号は本欄に入力する。 (2) 項番 33【積載予定船舶コード】欄に「99999」を入力した場合は、本欄に本船名を入力する。 (3)B/L 作成及び発行に関して船社に別段の指示が必要な場合は、本欄を利用する。	
90	共通部 3	輸出管理番号	35			(1)ACL11(ACL 情報登録呼出し)業務で輸出管理番号の呼出しを行った場合は本項目に輸出管理番号が表示される。 (2)輸出管理番号を入力する。(任意入力項目)	
91	共通部 3	取消表示識別	1			既に本業務が行われている輸出管理番号との関連付けを取り消したい場合に入力する。 3：取消表示 (項番 2【処理区分コード】で「5：訂正」を選択した場合のみ入力可能)	
92	共通部 4	記号番号	700			名称、住所・電話番号、記号番号の入力例を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ) 注：入力できない文字(日本語等)がある場合を除き、記号番号は ATTACHED SHEET ではなく本欄に入力願います。	アタッチシートがある場合は AS PER ATTACHED SHEET と記載の上、通知先にメールにて送付お願いいたします。
93	繰返部	車台番号	20			完成車の場合は「VIN NO.」を入力する。(VIN NO.でない場合は、CHASSIS NO.,FRAME NO.等を入力する) 本欄に入力した情報を B/L 面上に表示する場合は項番 22【車台番号等表示有無識別】欄に「1」を入力する。 1 件の B/L で車台番号が 401 台以上ある場合は車台番号(VIN)の入力方法を参照のこと。(クリックすると入力例にジャンプ)	
94	繰返部	エンジン番号	20			「ENGINE NO.」を送信する必要がある場合は入力する。	

ACL02 業務入力画面

処理区分* (8:仮登録 7:仮登録訂正 9:登録 5:訂正 1:取消し)

船会社* ブッキング番号* -

マスターB/L番号 送信総件数

通知先 1 2 3 4

荷送人 -

荷送人名

住所・電話番号

海貨業者 -

担当者名

担当者電話番号

B/L発行枚数

WAY BILL Received
ドキュメント

AGENTED 希望 別LIST 有り 車台番号等表示有無

FRIGHT AS ARRANGED

荷受人 -

荷受人名

住所・電話番号

社内整理番号

17 18 19

20 21 22

着荷通知先 1 -

着荷通知先名

住所・電話番号

着荷通知先 2 -

着荷通知先名

住所・電話番号

積載予定船舶* 航海番号*

積出港* -

船卸港 -

最終仕向地 -

ACL02 業務入力画面

共通部2		共通部3		共通部4		繰返部				
品名 1		統計品目番号 <input type="text" value="42-"/>								
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 41 </div>		長さ(L)	<input type="text" value="43"/>	幅(W)	<input type="text" value="44"/>	高さ(H)	<input type="text" value="45"/>	LWH 記載有無	<input type="text" value="46"/>	
		個数	<input type="text" value="47"/>		荷姿	<input type="text" value="48"/> - <input type="text" value="49"/>				
		AMS 内個数	1	<input type="text" value="50"/>	レベル	<input type="text" value="51"/>	荷姿	<input type="text" value="52"/> - <input type="text" value="53"/>		
			2	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>		
			3	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>		
			4	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>		
			5	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>		
			6	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>		
			7	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>		
			8	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>		
	9	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>				
	10	<input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/> - <input type="text"/>				
		グロス重量	<input type="text" value="54"/> - <input type="text" value="55"/>		ネット重量	<input type="text" value="56"/> - <input type="text" value="57"/>				
		グロス容積	<input type="text" value="58"/> - <input type="text" value="59"/>		ネット容積	<input type="text" value="60"/> - <input type="text" value="61"/>				
合計 個数	<input type="text" value="62"/>		荷姿	<input type="text" value="63"/> - <input type="text" value="64"/>						
グロス重量	<input type="text" value="65"/> - <input type="text" value="66"/>		ネット重量	<input type="text" value="67"/> - <input type="text" value="68"/>						
グロス容積	<input type="text" value="69"/> - <input type="text" value="70"/>		ネット容積	<input type="text" value="71"/> - <input type="text" value="72"/>						
統計品目・代表番号	<input type="text" value="73"/>									
TOTAL IN WORDS	<input type="text" value="74"/>									
運賃支払地 1	<input type="text" value="75"/>	-	<input type="text" value="76"/>	-	<input type="text" value="77"/>					
2	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>	-	<input type="text"/>					
B/L 発行地	<input type="text" value="78"/> - <input type="text" value="79"/>									
FAX番号 1	<input type="text" value="80"/>	2	<input type="text"/>	3	<input type="text"/>					
荷主連絡先 メールアドレス	<input type="text" value="81"/>									
インボイス番号	<input type="text" value="82"/>			荷主セクションコード	<input type="text" value="83"/>					
Ref No.	<input type="text" value="84"/>			荷主伝送先コード	<input type="text" value="85"/>					
Order No.	<input type="text" value="86"/>			L/C No.	<input type="text" value="87"/>					
貨物種類	<input type="text" value="88"/>									
記事	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 89 </div>									

ACL02 業務入力画面

共通部2	共通部3	共通部4	繰返部
輸出管理番号			
1	90	91	
3			
5			
7			
9			
11			
13			
15			
17			
19			
21			
23			
25			
27			
29			
31			
33			
35			
37			
39			
41			
43			
45			
47			
49			
2			
4			
6			
8			
10			
12			
14			
16			
18			
20			
22			
24			
26			
28			
30			
32			
34			
36			
38			
40			
42			
44			
46			
48			
50			

ACL02 業務入力画面

共通部2	共通部3	共通部4	繰返部
記号番号			*
1	<input type="text" value="92"/>		
2	<input type="text"/>		
3	<input type="text"/>		
4	<input type="text"/>		

ACL02 業務入力画面

共通部2		共通部3		共通部4		繰返部	
⋮ ⏪ ⏩ 1 / 5 ⏪ ⏩							
車台番号	エンジン番号	車台番号	エンジン番号	車台番号	エンジン番号	車台番号	エンジン番号
001	<u>93</u>		<u>94</u>	002			
003		004					
005		006					
007		008					
009		010					
011		012					
013		014					
015		016					
017		018					
019		020					
021		022					
023		024					
025		026					
027		028					
029		030					
031		032					
033		034					
035		036					
037		038					
039		040					
041		042					
043		044					
045		046					
047		048					
049		050					
051		052					
053		054					
055		056					
057		058					
059		060					
061		062					
063		064					
065		066					
067		068					
069		070					

ACL02 業務 入力注意事項 船卸港名等の入力例

[入力項目表TOPへ戻る](#)

項番 35 【荷受地名】、項番 39 【積出港名】、項番 41 【船卸港名】、
 項番 43 【荷渡地名】、項番 47 【最終仕向地名】

船卸港等地名が30桁を超える場合

B/L表示例（船卸港等が30桁を超える）

船卸港 PASIR GUDANG, JOHOR**

品名 1 **(JOHOR PORT), MALAYSIA

NEW AUTO PARTS FOR AUTOMOBILES

SPARE PARTS FOR AUTO MOBILE
 (INVOICE NO:CD-S-968)

入力例

船卸港 MYPGU - PASIR GUDANG, JOHOR**

品名 **(JOHOR PORT), MALAYSIA

NEW AUTO PARTS FOR AUTOMOBILES

SPARE PARTS FOR AUTO MOBILE
 (INVOICE NO. CD-S-968)

[入力項目表TOPへ戻る](#)

ACL02 業務入力注意事項 品名・個数の入力例

項番 48 【品名】、項番 50 【個数】、項番 51 【荷姿コード】、項番 52 【荷姿名】、
 項番 53 【内個数(AMS)】、項番 54 【レベル(AMS)】、項番 55 【荷姿コード(AMS)】、項番 56 【荷姿名(AMS)】

複数品目/複数荷姿がある場合

B/L表示の例

品名 1 NEW AUTO PARTS FOR AUTOMOBILES
 108 PACKAGES (53 PLTS (20 CTNS & 100 BOXES) & 55 CTNS)

品名 2 AIR BAG MODULES
 16 PACKAGES (8 PLTS (20 CTNS) & 8 CTNS)

品名 3 ARTICLES, PRESSURIZED, PNEUMATIC
 1PALLET (1 CARTON)

入力例 (外装個数が複数存在するケース)

【品名 1】

NEW AUTO PARTS FOR AUTOMOBILES

 SPEARE PARTS FOR AUTO MOBILE
 (INVOICE NO:CD-S-968)

個数	108	荷姿	PK - PACKAGES
AMS個数			
1	53	レベル 1	荷姿 PP - PALLETS
2	20	レベル 2	荷姿 CT - CARTONS
3	100	レベル 2	荷姿 BX - BOXES
4	55	レベル 1	荷姿 CT - CARTONS
10		レベル	荷姿 -

内個数のレベルの入力方法
 各々の内蔵個数・荷姿は必ず該当する
 外装個数(上の階層レベルで指定したもの)
 の直後の項目に入力してください。
 (レベル毎の紐付け機能が無いため)

【品名 2】

AIR BAG MODULES

個数	16	荷姿	PK - PACKAGES
AMS個数			
1	8	レベル 1	荷姿 PP - PALLETS
2	20	レベル 2	荷姿 CT - CARTONS
3	8	レベル 1	荷姿 CT - CARTONS
10		レベル	荷姿 -

入力例 (外装個数が1つのケース)

【品名 3】

ARTICLES, PRESSURIZED, PNEUMATIC

個数	1	荷姿	PP - PALLET
AMS個数			
1	1	レベル 1	荷姿 CT - CARTON
2		レベル	荷姿 -
3		レベル	荷姿 -
10		レベル	荷姿 -

[次ページに続く](#)

ACL02 業務入力注意事項 品名・個数の入力例

個数、AMS個数、内個数 (レベル指定入力時)の注意事項

基本的注意事項

- 1 AMS個数欄、荷姿欄にて各々の個数等を入力指示する際は必ずレベルの指示を行ってください。レベル設定(1~9)が不明の場合やその他理由によって当該欄を空白のまま放置せず、必要あらば送信先船会社担当部門等にご確認の上指示を行ってください。
- 2 レベルについては、数字1~9のみを用い連番で採番指示を行ってください。数字の"0"(ZERO)や文字、記号は絶対に入力しないで下さい。
- 3 レベル数は“飛び番号”にならないよう注意してください。

項番50【個数】欄について 1つの繰返しに1欄

品名毎の外装個数を入力指示する欄となります。

項番53【内個数(AMS)】、項番55【荷姿コード(AMS)】、項番56【荷姿コード(AMS)】について 1つの繰返しに計10欄

北米向け24時間ルール(AMS)上では、PALLET, SKID, BUNDLEという荷姿は認められていない為、

実際の内蔵個数を本欄にて必ず階層【レベル】を付した上で入力指示を行ってください。

また、各々の内蔵個数・荷姿は必ず該当する外装個数の直後の項目にそれぞれを入力して下さい。

これはプログラム上、違うレベル同士で外装個数と内蔵個数を紐付ける機能が無いための運用となります。

*北米以外の貨物においても内個数の表記をする場合は同様の扱いとする。

項番54【レベル(AMS)】について

AMS個数欄にて各々の個数・荷姿を入力する際は必ず【レベル】の入力指示を行ってください。

この【レベル】の指示に漏れや誤りがあった場合は、船会社の発行するB/Lおよび、荷揚げ国(港)において、輸入マニフェスト情報にて申告する貨物の個数に誤りが出てしまう恐れがありますので十分にご留意下さい。

個数、レベルの指示については外装個数が1つの場合と複数の場合では、それぞれ異なる運用となりますので後続の説明文を参照いただき、入力指示を行って下さい。

外装個数が複数の場合： 左記、【品名1】および【品名2】の入力例を同時に参照して下さい。

レベル1 外装個数。 レベル1の指示がなされている各個数の合計が
【項番50】個数、および【項番51~52】荷姿の数値と等しくなるように指示をしてください。

例： 108 PACKAGES (53PALLETS (20 CATONS & 100 BOXES) & 55 CARTONS)の場合

B/L個数の合計:108 PACKAGESは、53 PALLET+55 CARTONSの合計。

従いレベル1として指示するものは、53 PALLETSと55 CARTONSの2欄となります。

レベル2~ 上記レベル1にて指示がなされた荷姿において、内個数・荷姿を指示する必要がある場合、レベル2以降を利用してそれらの内個数、荷姿を指示してください。
レベル2以降で指示する各々の内個数・荷姿の入力ルールについては左記の入力例【品名1】のAMS内個数の例を参考にして下さい。

外装個数が1種類の場合： 【品名3】の入力例を同時に参照して下さい。

外装個数・荷姿は、【項番50~52】の個数および荷姿欄に通常通り入力してください。

次に内蔵個数については、AMS個数欄を使って入力の上、レベルは1から階層順に連番で指示してください。

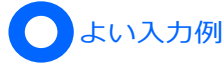
ACL02 業務入力注意事項 住所・電話番号の入力例

項番 24 【荷送人名】、項番 25 【荷送人住所・電話番号】

項番 27 【荷受人名】、項番 28 【荷受人住所・電話番号】

項番 30 【着荷通知先名】、項番 31 【着荷通知先住所・電話番号】

[入力項目表TOPへ戻る](#)



よい入力例



悪い入力例

実際の名称

行数 1 NACCS CORPORATION
2 (スペース)

1 NACCS CORPORATION
2

NACCS CORPORATION

実際の住所・電話番号

行数 1 NACCS BLDG,
2 123 MINAMI-CHO, MINATO-KU,
3 TOKYO 000-1234
4 (スペース)
5 (スペース)

1 NACCS BLDG,
2 123 MINAMI-CHO,MINATO-KU,
3 TOKYO 000-1234
4
5

NACCS BLDG,
123 MINAMI-CHO,MINATO-KU,
TOKYO 000-1234

品名の先頭行をスペースにすると受信者側で受信できないケースがあるので、先頭行は必ず入力する。

ACL02 業務入力注意事項 記号番号の入力例

項番 100 【記号番号】

[入力項目表TOPへ戻る](#)



よい入力例



悪い入力例

実際のマーク

行数 16 BASIC DRWER
17 CASE MARK 1-303
18 CD RECORDER
19 (スペース)
20 CR300

16 BASIC DRWER
17 CASE MARK 1-303
18 CD RECORDER
19
20 CR300

BASIC DRWER
CASE MARK 1-303
CD RECORDER
CR300

行数 1 (スペース)
2 CASE MARK 303-343
3 (スペース)
4 ELECTRONIC PARTS
5 CASE MARK 344-346
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

1
2 CASE MARK 303-343
3
4 ELECTRONIC PARTS
5 CASE MARK 344-346
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19
20

CASE MARK 303-343
ELECTRONIC PARTS
CASE MARK 344-346

マークとマークの行間を
1行空けたい場合は、
任意にスペースキー（35文字）
を入れ、一行空けた状態にする。

ACL02 業務入力注意事項 車台番号(VIN)の入力方法 (複数 ACL 情報での分割記載)

項番 93 【車台番号】、項番 94 【エンジン番号】

入力項目表TOPへ戻る

1件のブッキングで1件のB/Lの場合 VIN : 50台

ブッキング番号	枝番	総数	PKG/WT/M3	VIN
N A C C S 0 0 0 0 1			50 UT	50

1件のブッキングで2件のB/Lの場合 VIN : 50/30台

ブッキング番号	枝番	総数	PKG/WT/M3	VIN
N A C C S 0 0 0 0 1	01	2	50 UT	50
N A C C S 0 0 0 0 1	02	2	30 UT	30

1件のB/Lで、VINコード情報を401台以上有する場合の対応

(ACL02繰返部の車体番号欄は400台分までしかない)

1件のACL02情報ではVINコードが400台分までのみ登録が可能である為、401台以上のケースでは残る部分が登録できない。従い、本来なら1件のACL情報の作成で済むケースでも、VINコードが401台以上のケースでは以下の要領でACL情報を複数件作成した上で、船会社へ送信していただく事とします。

- 1) 本運用については、1つのブッキングで401台以上のVINコード情報を持つACLの送受信時の時のみに適用する。
- 2) 親・子のACL情報にはブッキング番号+枝番を必ず入力する事とする。
- 3) 親ACLには、枝番として 【 70 】 を入力する。(注1)
子ACLには、枝番にその件数に応じて、【 71~99 】 までを使用する。
- 4) 場合によっては、各社社内システム等の運用上やむを得ず、VINコードを400台未満で複数に分割した上で船会社へ送信してくるケースが想定されるが、船会社として、そうしたケースでのACL受信を受諾する事とする。(注2)
- 5) PKG(台数) / Weight / M3 は親となる (つまりB/Lとなる) ACL情報にのみ入力する。
- 6) 親 (B/LになるACL情報) の件数が複数の場合は後続の【運用例2】を参照の事。

注1 VINが401台以上を有する情報へ枝番を付加するため、運用上での専用アロケーションを70~99とする。他のケースではこの番号は使用しない運用とする。

注2 親200台+子200台+子100台 というケースがあるものと想定。
トータル500台だと、通常親+子1件の計2件で済む。

【運用例1】

1件のブッキングで1件のB/Lの場合 (VIN: 総合計900台)

	ブッキング番号	枝番	総数	PKG/WT/M3	VIN
親	N A C C S 0 0 0 0 1	70	3	900 UNITS	1 ~ 400
子	N A C C S 0 0 0 0 1	71	3	NULL	401 ~ 800
子	N A C C S 0 0 0 0 1	72	3	NULL	801 ~ 900

【運用例2】

1件のブッキングで複数のB/L(3件) の場合 VINが、1件目：500台 2件目：900台 3件目：200台 とした場合 (VIN：総合計1600台)

1件のブッキングで複数のB/L(3件) を発行する場合、先ず親ACLのブッキング番号末尾に【A～Z】の昇順にて付番していく。その後は、前述の【運用例1】の要領に従い、子ACL情報を作成していく。

	ブッキング番号	枝番	総数	PKG/WT/M3
	1件目：1 B/L=VIN 500台分の情報			
親A	N A C C S 0 0 0 0 1 A	70	2	500 UNITS
子A	N A C C S 0 0 0 0 1 A	71	2	NULL
	2件目：1 B/L=VIN 900台分の情報			
親B	N A C C S 0 0 0 0 1 B	70	3	400 UNITS
子B	N A C C S 0 0 0 0 1 B	71	3	NULL
子B	N A C C S 0 0 0 0 1 B	72	3	NULL
	3件目：1 B/L=VIN 200台分の情報			
親C	N A C C S 0 0 0 0 1 C			200 UNITS

[入力項目表TOPへ戻る](#)